



第307号

★発行者 佐賀県神社庁  
 庁長 徳久 俊彦  
 佐賀市川原町八番二七号

★メールアドレス  
 hizen.sagaken-j-choh  
 @shore.ocn.ne.jp

行事予定

四月

- 二日 九州各県参事会 於福岡県
- 四〜五日 第四十五回総代会幹部研修会 於島原市
- 七日 みゆき大祭 九州地区神社本庁評議員会 於唐津市
- 九〜十日 九州地区神社本庁評議員会 於唐津市
- 十一日 松原神社例祭
- 十二日 佐賀縣護国神社大祭前夜祭
- 十三日 佐賀縣護國神社春季例大祭 (〜十四日)
- 十四日 大町八幡神社御鎮座 一三〇〇年式年祭
- 十八日 西松浦地区支部総会 於割烹山平
- 二十三日 神青協七十五周年記念大会 於明治記念館
- 二十四日 役員会 於神社庁
- 二十九日 唐津神社春季例大祭
- 五月
- 八日 九連総会打合せ連絡会

- 十三日 九連総会前夜総会懇親会 於神社庁
- 十四日 第七十五回九連総会 於唐津市
- 十九日 白鬚神社一四五〇年式年大祭 於唐津市
- 二十一日 全国神社総代会役員会・代議員会 於神社本庁
- 二十二日 表彰式 於明治記念館
- 二十三日 神社本庁評議員会(第一日)
- 二十四日 神社本庁評議員会(第二日) 班幣式

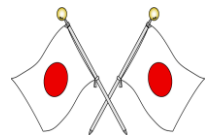
神社庁長会 於神社本庁

佐賀県神社庁

支部長会・協議員会開催

去る三月二十六日(火)午前十一時より神社庁二階会議室において、佐賀県神社庁支部長会が開催された。

冒頭、徳久神社庁長の挨拶があり、村



祝祭日には国旗を掲げましょう

田副庁長が座長となり議事が進められた。

議事は①令和六年度佐賀県神社庁事業計画(案)について、②令和五年度神宮大麻頒布状況及び神宮神徳宣揚費支部交付額の件、③令和六年度神社庁賦課金について、④令和六年度佐賀県神社庁一般会計歳入歳出予算(案)について、⑤令和六年度神宮大麻請求数について、⑥神宮大麻頒布優良表彰候補者の内申について、⑦第七十五回九州各県神社庁連合会神職総会について、⑧第六十三回佐賀県神社関係者大会について、⑨大麻取締法及び麻薬及び向精神薬取締法の一部を改正する法律施行に伴う注意喚起について、⑩盗難による神社施設被害の予防について(注意喚起)、⑪令和六年度能登半島地震神社義捐金の状況について、⑫その他についてそれぞれ討議し、同日午後より開催の神社庁協議員会に提出する議案の審議及び向後展開される諸施策の通達及び報告が行われた。

また、同日午後二時より平和会館三階「神殿の間」において定例協議員会を開催。神殿を拝礼の後、永代副庁長が開会を宣し、徳久神社庁長が挨拶。次に栗原議長並びに溝上副議長が登壇し、議長が議事を進めた。諸般の報告の後、議事録署名人が指名され、▽議案第一号 令和六年度佐賀県神社庁事業計画(案)の件、▽議案第二号 令和六年度佐賀県神社庁一般会計歳入歳出予算(案)の件、議案三号 監事退任に伴う補欠選任の件まで順次上程。

令和六年度の予算審議で、は神社庁に於いては九連総会の当番県、また十月の国民スポーツ大会開催に伴う天皇皇后両陛下の行幸啓が予定されていることなど通常と臨時の業務双方への対応を円滑に進めるべく予算を編成した旨の大綱が徳久庁長より述べられ、詳細な予算案を事務局が説明、議員からは異議は出されず承認となった。

また、続く議案第三号の監事退任に伴う補欠選任の件では、平成二十八年



度より監事職にあった田中雅治氏(脊振神社宮司)から退任の願出が申し出されたのに伴い、神社庁役員会で残任期間に於ける後任者に笠原猛氏(稲佐神社宮司)を選出した経緯を説明し、議員に可否を諮ったところ、異議無く承認された。続く報告事項では、①令和五年度神宮大麻頒布状況報告の件、②第六十三回佐賀県神社関係者大会について、③第七十五回九州各県神社庁連合会神職総会について事務局が報告し、質疑を経た上で、議事が終えられた。

議長・副議長降壇の後、納めに村田副庁長が閉会の辞を述べ、散会となった。

### ↳当日上程された議案の審議結果

#### ▼議案第一号

令和六年度佐賀県神社庁事業計画(案)の件：・原案通り承認

#### ▼議案第二号

令和六年度佐賀県神社庁一般会計歳入歳出予算書(案)の件：・原案通り承認

#### ▼議案第三号

監事退任に伴う補欠選任の件：・田中雅治氏の後任として笠原猛氏を選任(但し任期は前任者の残任期間)

## 佐賀県神社総代会

### 役員支部長会・評議員会開催

去る三月二十九日午前十一時より、神社庁二階会議室において「佐賀県神社総代会役員・支部長会」が開催された。

午前十一時よりの役員支部長会では、南里総代会長、徳久神社庁長の挨拶の後、南里会長の使命により村田副会長が座長となり議事が進められ、①令和六年度佐賀県神社総代会事業計画(案)、②令和六年度佐賀県神社総代会一般会計歳入歳出予算(案)、③令和五年度神宮大麻頒布状況の件、④第六十三回佐賀県神社関係者大会について、⑤盗難による神社施設被害の予防について(注意喚起)⑥第五十九回全国神社総代会大会について、⑦その他について、新年度の神社総代会における諸施策の概要を事務局より説明および報告、質疑等を交えて、その方針を協議した。

午後一時半からは定例評議員会が開催。神殿を拝礼した後、垣内副会長が開会の辞を述べ、南里総代会長、徳久神社庁長が挨拶。

次に、森田議長が登壇し、議長のもと議事が執り進められた。議事録署名人指名の後、▽第一号議案 令和六年度佐賀

県神社総代会事業計画(案)の件、▽第二号議案 令和六年度 佐賀県神社総代会一般会計歳入歳出予算(案)の件、が順次上程。事務局の説明と質疑を経て、各議案は承認された。

続く報告事項では、①監事補欠選任の件、②令和五年度神宮大麻頒布状況報告の件、③第六十三回佐賀県神社関係者大会について、④第七十五回九州各県神社庁連合会神職總會について、が順次事務局より報告され、質疑が行われた後、議長が降壇、閉会の辞を村田副会長が述べ、神殿を拝礼し散会となった。

**事務連絡**

令和六年三月十二日付総神第一一四号  
神社本庁総長名・神社庁長宛

**▼盗難による神社施設被害の予防について(注意喚起)**

標記の件、近年の金属価格の高騰に伴ひ、各地の神社において、社殿その他の施設に用ゐられた銅板等が盗奪され、境内建物及び工作物が損傷する被害事案が連続して発生してゐます。

つきましては、管内の神社関係者に、昭和三十一年通達第一九号「盗難及び火災予防等について」、昭和五十七年通達

第七号「盗難の防止について」並びに昭和六十三年通達第三号「火災・盗難防止について」(『神社本庁規程類集』参照)をあらためて周知の上、被害への注意喚起をされるやうお願い申し上げます。

また、警察当局との協力体制の下で更なる犯罪の予防に万全を期されるとともに、万一神社が被害を受けた際は災害慰藉規程及び全施行細則に基づき、人災(盗難)として三月以内に神社被災報告書を提出(神社庁経由)するやう、管内神社に御指導願ひます。

以上

令和六年三月二十二日付教化発第三九号  
神社本庁総長名・神社庁長宛

**▼植樹勸奨の件**

標記の件、第七十四回全国植樹祭が来る令和六年五月二十六日(日)、岡山県ジップアリーナ岡山において、天皇皇后両陛下の行幸啓を仰ぎ、「晴れの国 光で育つ 緑の心」をテーマに開催されます。

つきましては、皇室敬慕の気運を高め、国土緑化を推進するとともに、鎮守の杜の育成に尽力された先人への思ひを新たにし、左記の通り貴管下神社に植樹を勸奨戴きますやう、お願い申し上げます。

記

一、目的  
神社の杜を育てることにより、郷土の緑を育て、国土の緑化並びに環境改善に寄与し、神道教化の柱とする。

一、日時  
五月二十六日(日)に開催される全国植樹祭の日並びに五月四日(木)の「みどりの日」を中心に  
行ふ。

一、場所  
神社境内地及び社有地等

・当日は植樹奉告祭をすることが望ましい。

(祝詞は、例文を参照のこと)

一、参加者  
神職・役員・総代・氏子崇敬者及び地方公共団体有志など、社会的に幅広く呼びかけること

一、樹種  
その地方、神社ゆかりの適樹とする。

一、数量  
適宜とする。

以上

※宮司宛に祝詞例文同封。

事務報告

【階位授与】

■永代 龍三郎  
浄階を授く

令和六年三月一日

【昇級】

■妻山神社宮司 永代 龍三郎  
神職身分一級とする

令和六年三月一日

【任免】

■山祇神社宮司 北原 秀孝  
鹿島市古枝乙  
願により兼職を免ずる

令和六年三月三十一日

■祐徳稻荷神社祢宜 塚本 勝英  
鹿島市古枝乙

兼ねて山祇神社宮司に任ずる

令和六年四月一日

■佐嘉神社権祢宜 溝上 忠秀  
佐賀市与賀町

與賀神社祢宜に任ずる

令和六年四月一日

【転出】

■佐嘉神社権祢宜 福川 明成  
熊本県人吉市・青井阿蘇神社権祢宜

令和六年四月一日附

【御垣内特別参拝許可願申請】

■五ノ宮神社宮司 宮崎 春己

・参拝日 皇大神宮 令和六年三月十一日

豊受大神宮 令和六年三月十一日

・員数 宮崎 春己 他九名

■堤雄神社宮司 橋富 洋美

・参拝日 皇大神宮 令和六年三月十六日

豊受大神宮 令和六年三月十五日

・員数 原口 博文 他一名

■稲佐神社宮司 笠原 猛

・参拝日 皇大神宮 令和六年三月二十三日

豊受大神宮 令和六年三月二十三日

・員数 定松 秀夫 他十一名

【研修案内】

■初任神職研修

・主催 福岡県神社庁研修所

・期間 六月十一日(火)～十四日(金)

※受講希望者は神社庁に連絡下さい。

書籍等寄贈目録及び御芳名

自 令和六年三月 一日

至 全三十一日

・高知県神社庁報 第八七一号 高知県神社庁 様

・宮城県神社庁報 第二二八号 宮城県神社庁 様

・すいとく 第八三六号 竹駒神社 様

・兵庫神祇 第六一七号 兵庫県神社庁 様

・みいづ 第一五七号 稜威会 様

・靖國 第八二四号 靖國神社様

・代々木 春号 明治神宮様

・北海道神社庁報 第二二八九号 北海道神社庁 様

・お明神さま 第二五三号 三島大社 様

・飛梅 第二一〇号 太宰府天満宮 様

予告

本年の神社関係者大会は左記により行います。

一、期日 六月二十七日(木)

一、場所 はんぎーホール(神埼市)